

講義科目名称： 文学

授業コード：

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1	1	選択
担当教員			
三木 慰子			
月1			
添付ファイル			

科目の概要	一般教養の一つとして、文学を味わうことにより感性を磨き、人としての心の豊かさを身に付け、調理師やパティシエといった専門的職業人の職域でも活かしてもらおう努めたい。
授業の内容	<p>1 ガイダンス他 半期講義のガイダンスと季節に関する話</p> <p>2 季節の話 時節に合った本をもとに季節に関する話の続き</p> <p>3 写メ俳句① ことばを引き出す練習をする。 写メ俳句の紹介。 写メ俳句の作り方と課題についての説明。 “お菓子と料理の絵本”の紹介のレジュメ作りに関する予告</p> <p>4 写メ俳句② 課題であった写メ俳句の作品に関するプレゼンテーションを行う。 プレゼンテーションの説明をした上で発表。</p> <p>5 “お菓子と料理の絵本”の紹介のレジュメ作り① 図書室やメディアセンターにあるお菓子や料理の登場する絵本に関して、作者、内容、他の作品などについて調査したものをA4サイズ1枚分にまとめ、教室でプレゼンテーションをする。そのためにコンピューター室でレジュメ作りを行なう。</p> <p>6 “お菓子と料理の絵本”の紹介のレジュメ作り② コンピューター室でレジュメ作りを行なう。</p> <p>7 “お菓子と料理の絵本”の紹介① レジュメに基づいて、プレゼンテーションを行う。</p> <p>8 “お菓子と料理の絵本”の紹介② レジュメに基づいて、プレゼンテーションを行う。</p> <p>9 お気に入りの本の紹介の準備① お気に入りの本の作者、内容、他の作品などについて調査したものをA4サイズ2枚分にまとめ、コンピューター室でレジュメ作りを行なう。</p> <p>10 お気に入りの本の紹介の準備② お気に入りの本の作者、内容、他の作品などについて調査したものをまとめ、コンピューター室でレジュメ作りを行なう。</p> <p>11 お気に入りの本の紹介のプレゼンテーション① プレゼンテーションを行う。持ち時間は一人30分程度。その中で質疑応答を行なう。</p> <p>12 お気に入りの本の紹介のプレゼンテーション② プレゼンテーションを行う。持ち時間は一人30分程度。その中で質疑応答を行なう。</p> <p>13 お気に入りの本の紹介のプレゼンテーション③ プレゼンテーションを行う。持ち時間は一人30分程度。その中で質疑応答を行なう。</p> <p>14 季節の本 時節の本の紹介。ビデオ鑑賞を行なうこともある。</p> <p>15 まとめ まとめ。「人と文学」についての意見をまとめる。授業アンケートを実施。</p>
学習到達目標	文学とは一体何だろう。人が生きる上で、どのような関わり方をするものなのだろうか。例えば、将来の職業とどんな関係を持つものなのだろうか。講義を通して、考える力を身につけ、豊かな心を育てることを目標とする。
授業の方法	15回の授業で2回、プレゼンテーションの機会を設ける。その中で問題になった事柄について、ディスカッションを行なう。季節の本に関してはグループで読み聞かせを行なってもらう。
成績評価の方法	受講態度（15%）、発表点（15%）提出物（70%）によって総合評価する。
教科書・テキスト	教員作成プリントを配布する。
参考書	講義内で紹介する。
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	さまざまな本に関わること（映画、テレビなど）に触れてもらいたい。そして、必ず原書を読んでください。授業で紹介され、興味を抱いたことはそのままにせず、ネットなどで調べる。
履修上の留意事項	定期試験がないため、提出物はもちろんのこと、発表の際には欠席しないよう心掛ける。

オフィスアワー	研究室は1号館307。昼休みは学習支援室にいることが多い。
担当教員への連絡方法	y-miki@osaka-aoyama.ac.jp
その他	